

はじめに

三田市では、平成19年3月に「わたしの行動があなたの行動へ、あなたの行動がみんなの行動へ、みんなでつくる循環型都市さんだ」を基本理念とする「新・さんだスリムビジョン」(～三田市ごみ減量化・資源化計画～)を策定し、この計画に基づき、ごみ減量化・資源化の取り組みを推進しています。

家庭系ごみについては、平成20年度から22年度にかけて「家庭ごみ10%減量大作戦」を実施し、市民の皆さまにごみ減量化・資源化のご協力をいただき10.9%の減量を達成しました。

三田市クリーンセンターで処理するごみの3分の1を事業系ごみが占めておりましたが、平成26年4月より、事業系ごみの減量化・資源化の取組みとして、古紙の搬入規制や搬入物検査により事業系のごみ量は減少しております。

事業所の皆さまにおかれましては、「事業所の責務」をご理解いただくと共に、このハンドブックをご活用いただき、より一層のごみ減量化・資源化の取り組みを推進していただきますようお願いいたします。

三田市のごみの現状

平成26年の三田市クリーンセンターにおけるごみ処理量は33,304トンであり、そのうち事業所から発生する「事業系ごみ」は11,111トンであり、全体の約33%にあたります。事業系ごみの処理量は過去5年間で、ほぼ横ばい状態で推移しています。

三田市クリーンセンターにおけるごみの処理量

